

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第82号 2010年 3月

やどりき水源林ニュース

発行(財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 <http://www.ktm.or.jp> E-mail:midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜に「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。午後1時まで、やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

どこかで春が.....

山の3月



満開のカワツサクラ
 国道246号の寄入口信号から入って暫く行った集落付近です



ミツマタ
 平成20・21年度成長の森手前のミツマタの群生です



産卵を終えたヤマアカガエルとその卵(2010年2月26日)

色々な出会いが期待できます



ニホンカモシカ
 林道コースの堰堤にて(2009年3月)

冬の水源林での活動



雪煙を上げて倒れる木（後沢乗越付近）

2月14日、やどりき水源林森の案内人動物班の皆さんが雪に覆われた水源林の中でムササビ・モモンガの巣箱調査を行いました。

また、2月21日、同じく植物班の皆さんが、越冬植物の観察をおこないました。

2月6日、かながわ森林インストラクターの会主催で間伐大会を開催しました。当日は会、林野庁研究保全課、県森林課、日揮（水源林パートナー企業）の皆さん約50名が参加し、後沢乗越付近で積雪の中森林整備を行いました。



梯子に登ってムササビ・モモンガの巣箱調査(平成21・22年度成長の森付近)



集会棟前広場で始めの会



水源林の仕組みの実験

2月26日、川崎市立日吉小学校の5年生、先生、保護者135名がやどりき水源林を訪れ、森林インストラクターから水源林の働きを学習した後、見本林や冬芽等の観察を行いました。

3月のトピックス

冬の間お休みしていた毎週土日13時からの水源林の案内を開始します。3月の水源林を歩くとあちこちで春の訪れを感じることが出来ます。この時期のお目当ては何と言ってもミツマタの群生です。近隣から大勢の人が見物に來ます。



4月の水源林

4月からは毎週土日、1日2回、10時と13時に水源林の案内をします。4月の案内のテーマは「萌え木色の世界へ」です。様々な芽吹きの色が楽しめます。この4月から案内をするコースが増えました。第1、3、4土曜は成長の森へご案内します。また、第4日曜は、水源林散策の後、コースター等簡単なクラフト作りを行います。